

道標ない旅 考えて行動できる人

～自立・創造・しなやかな心～



令和5年度 第16号
2023.9.20発行
葉山町立南郷中学校
校長 益田 孝彦
Tel. 046-875-9494
Fax. 046-876-0684

<https://www.town.hayama.lg.jp/nangou/index.html>

◇◇ 第16号のダイジェスト ◇◇

1. 第3回コミスクが南郷中学校で開催されました。非常に活発な意見交換を通して、学校からの提案や報告が共有できたり、有意義な方向性も決定されたりしました。決まったことの概略は以下の通りです。
 - ・南郷中学校便りのスタイル変更。ダイジェストを読めば大方を把握できる方向に。
 - ・避難所運営委員会の総合防災訓練11/18(長柄小学校)にコミスクメンバーで参加。
 - ・シンデレラ階段に代わる通学路として、仙光院奥～日の出園脇の階段を植栽を整備して指定していく。
 - ・長柄小学校下のT字路交差点の逗葉新道への右折進入申請が認められたこと(現在交通標識等の業者入札での順番待ちで、年内或いは年度内に切り替わると連絡を受けたこと)
 - ・新しい学校のスタイルを生徒と一緒に考えていく「未来の楽校を考えるワークショップ」を11月12日(日)に実施する際、コミスクの委員も2名ほど参加することや、次回コミスクにて運営協議会としての意見交換を時間をかけて行う。
2. 文化祭に係る駐車申し込みで、今回、38台の申請申し込みがありましたが、上ノ山公園からお借りした第2駐車場は、まだ、45台の受入が可能です。締め切りに間に合わなかった方や、葉桜地区で、自転車許可地域でないため遠慮された南郷中からより遠くにお住まいの方、祖父母の方がまだ若くて元気だからと配慮して今回の申請を見合わせた方など、申請期限を22日(金)まで延長して、再度募集します。希望理由と電話番号を記入の上、延長期間内に申請申し込みしてみてください。
3. 文化祭当日に学級閉鎖で参加できないクラスがないよう、みんなで、感染防止に努めていきましょう。

◆◆ 第3回南郷中学校・長柄小学校合同学校運営協議会(コミスク)が開催されました。 ◆◆

南郷中学校からは、道標ない旅第15号で紹介したような、ビーチバレーボール大会の報告や、AIドリル「ミライシード」の生徒アンケート結果報告、日の出園脇階段の通学路化への準備、文化祭の実施規模の報告、11/18日の防災避難訓練の内容報告と提案、全国学力学習状況調査の分析紹介、COCOOの状況と、学校便りの形式変更の提案、小中一貫校化に向けた進捗状況の説明等が紹介されました。学校便りの形式変更に支持をいただき、避難所運営ゲームが行われる防災避難訓練にコミスクチームとして参加することが決まりました。

長柄小学校からは、重複する内容は省略しながら、長柄小学校下のT字路交差点の逗葉新道への右折進入申請が認められたこと(現在交通標識等の業者入札での順番待ちで、年内或いは年度内に切り替わると連絡を受けたこと)の報告や、全国学力学習状況調査の意識調査の結果、「自分には良いところがあると思う」「外国とのことに非常に興味がある」ことが分かったことなどが報告されました。また、「考えて行動できる子」を育む運動会のあり方や、2期制の検討とそれに伴う事項の検証に学校として取り組み始めたことが報告されました。

地域学校協働活動推進員からは、長柄小の放課後サポート教室の手配が終わり、62名の参加者がいたことと、南郷中2年生の職業体験学習サポートで、39件の依頼をかけ、30件が時期が折り合い協力して下さることが報告されました。

教育委員会教育総務課からの提案を受けて、新しい学校のスタイルを生徒と一緒に考えていく「未来の楽校を考えるワークショップ」を11月12日(日)に実施する際、コミスクの委員も2名ほど参加することや、次回コミスクにて運営協議会としての意見交換を時間をかけて行うことが決まりました。

最後に行ったブレストタイム(フリートーク)では、

- ①倒れるとき手をついて顔等の怪我の軽減をはかれる児童が減っているかもしれないという見立てや、
- ②通知表の所見を軽減していきたい学校側の立場に共感しつつも、所見が児童・生徒に重要なメッセージや、子ども時代の振り返りになっているのでは？、
- ③「教育はサービスではない」という発言に対し、教員は職業分類上「サービス業」に分類されることを知って教員としての姿勢がずいぶん変わった。
- ④学校便りだけではない、保育園でも我が子に関する記事のページは読むけれど、他の記事は読まない方が多い。→長柄小の午前開催の運動会で初めて他の児童の競技を見るようになったという意見が多く寄せられた。
- ⑤先生方はサービス精神があるが、働き方改革も進んでいる、先生方もバランスをとって新しい落とし所を見つけなければいけないと思う。
- ⑥長柄まつりを見ても、小さな子どもを連れた若い親が増えているように感じる。世の中は少子化のはずだが、長柄地区は増えているような気がする。
- ⑦「ゆとり世代」に関わる話題となるかもしれないが、世代が違ふと考え方(価値観)が違ふのかなあと仕事で感じる場面を最近続いて経験した。自分のやるべきことの天井を決めたら、それ以上のことに目が向かないように感じた(ちょっと世代の離れた相手の方が、時間があるのに、明らかな故障や課題に気づいていながら、そこに興味関心を示さず、連絡も無しに課題や問題を放置していることが2件続いた)→それは、人によるのだと思う。天井をどんどん破って意欲的に取り組む人もいるのは確かだと感じている。
- といった意見が交わされました。

オブザーバーの逗子葉山高校の校長からは、「大変楽しい、本音が聞ける有意義な話し合いで参加しているだけでもありがたいと思っています。COCOから南郷中の情報がしっかりと届くようになり大変参考になっています。今後とも配信を宜しくお願いします。」との言葉がありました。また初参加のオブザーバー葉山町社会福祉協議会のさんからも、「自分たちの福祉などに対するものの考えはずいぶん偏っているのだと感じる場面が多くあった。今後とも宜しく願い申し上げます。」との感想をいただきました。

◆◆ 文化祭に係る駐車場の申し込み状況と、申請希望者再募集について。 ◆◆

当日学校には、教職員の自家用車、PTA関係の仕事を受け持つ方の車、学校運営協議会の方の車が、構内に駐車します。9/15 締め切った今回の駐車場申請は、38件でした。内、お年寄りを抱える等の理由で、校内駐車を許可した車両が13台です。残りの25台には、上ノ山公園第2駐車場への駐車を許可しました。

今回、上ノ山公園からお借りした第2駐車場は、最大約70台の駐車が可能です。まだ、45台の受入が可能です。締め切りに間に合わなかった方や、葉桜地区で、自転車許可地域でないため遠慮された南郷中からより遠くにお住まいの方、祖父母の方がまだ若くて元気だからと配慮して今回の申請を見合わせた方など、申請期限を22日(金)まで延長して、再度募集します。45台という台数が許される限り、希望に応えたいと思います。希望理由と電話番号を記入の上、もう一度チャレンジしてみてください。余った駐車台数については上ノ山公園に返却する可能性があります。とにかく、申請許可無しに上ノ山公園を勝手に利用することだけは絶対ないようお願い申し上げます。ルールを破ったことで次回以降借りられなくなることはないようにしていきたいです。

◆◆ コロナやインフルエンザが、大きな感染につながらないように注意していきましょう。 ◆◆

個人で感染を防ぐのは難しく、感染してしまっても仕方ありません。合唱練習はお互いの距離が近い中、歌声を合わせていくので、感染のリスクが高い面があります。とはいえ、個人の感染は防げなくても、学級閉鎖のような大きな感染は防げます。症状が出たら早めに医師にかかり、コロナでもインフルでも、しっかり5日間休んで回復してから、活動に参加していくように心がけましょう。その姿勢があれば、大きな感染に発展することなく文化祭を迎えていけると思います。皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

